

令和 22 (2040) 年に本学園が目指す姿「AZABU150」

麻布の教育研究力で、人、動物、環境の幸福で豊かな未来を創造する

外部環境が大きく変化する予測困難な時代であっても、人、動物、環境分野の大学教育・学術研究をけん引するとともに、高度な高等学校教育を展開することで、人・動物・環境のウェルビーイング (Well-being)、誰もが幸福を実感できる、より豊かで持続可能な社会の実現に貢献します。そのため、建学の精神と世紀を超えて培われた教育研究実績を礎とし、全教職員が一体となって不断の改革を推進することで、産官学との連携強化を図りながら新たな知を生み出すとともに、他者と協働しながら成長を続け、生涯にわたり活躍できる人材を育成し、社会から信頼され評価される学び舎として永続的に発展します。

Ⅰ. 大学教育

生涯にわたり成長を続け、より豊かで持続可能な社会の実現に貢献できる人材を育成します。

分野別長期ビジョン

1. 専門的・学際的・包摂的な教育の実践

学内外の教育研究資源を最大限活用することで、学際的教育や各課程における特色ある教育の充実を図り、社会の様々な課題やニーズに対応できる人材を育成します。また、多様な背景を持つ学生に対し、柔軟で包摂的な教育や学生支援を提供することで、全ての学生が成長を実感し、自身の可能性を最大限発揮できる教育を実践します。

第 5 期中期目標

人・動物・環境を中心とした教育研究資源の活用及び卒業生や学外機関との連携による、社会の様々な課題・ニーズに対応できる専門的・学際的・包摂的教育の実践

第 5 期中期計画

- (1) 特色ある教育プログラムの推進と開発
- (2) デジタルコンテンツを駆使した教育の展開とデータサイエンス教育の充実
- (3) 人と動物と環境の社会的な課題やニーズに対応する新たな実学教育の検討・強化
- (4) 学生のウェルビーイングの向上に資する学生支援の充実と学修成果の向上 (共通中期計画)
- (5) キャリア支援の充実 (共通中期計画)
- (6) 大学院教育の発展
- (7) 大学間連携の強化

分野別長期ビジョン

2. 幅広い視野と多様な価値観を培う機会の提供

多文化理解と国際的な視野を養うため、国際交流の機会を増やし、学生がグローバルな舞台で活躍できる能力を身に付ける環境を提供します。また、社会人学生の受入れを通じて、多様な価値観や実務経験を学内に取り入れることで、学びの場に新たな価値を創出します。

第5期中期目標

多様な価値観や国際的視野を身に付けることのできる環境の構築

第5期中期計画

- (1) 国際交流の推進と受入れ体制の検討
- (2) 社会人学生の受入れ

分野別長期ビジョン

3. 内部質保証を通じた学修者本位の教育の推進

予測困難な時代においても生涯にわたり成長を続け、学修成果を誠実に実践し社会で活躍できる人材を育成するため、内部質保証の取組を通じて学修者本位の教育を推進します。

第5期中期目標

内部質保証の実質化による学修者本位の教育の実現

第5期中期計画

- (1) 学修者本位の教育の実現による学修成果の向上
- (2) 内部質保証の充実と実質化
- (3) 学生のウェルビーイングの向上に資する学生支援の充実と学修成果の向上(共通中期計画)
- (4) キャリア支援の充実(共通中期計画)

II. 研究推進

産官学との連携強化を図り、より豊かで持続可能な社会の実現に向けた新たな知を創出します。

分野別長期ビジョン

1. 人、動物、環境に関わる学内横断的な研究の推進

動物や生命科学に係る社会課題や本学の理念を踏まえた研究を推進し、社会に実装・還元することで、より豊かで持続可能な社会の実現に資する叡智を提供します。

第5期中期目標

地球共生系（ワンヘルス（One Health））に関わる研究力の強化及び大学ブランディングの推進

第5期中期計画

- (1) 研究者個人の研究力の向上及び包括的な支援体制の整備
- (2) 分野横断的「地球共生系」研究プラットフォームの形成
- (3) 「地球共生系」に関わる研究成果を活用したブランディング
- (4) 産官学連携を通じた国内外における研究協働体制の構築支援

分野別長期ビジョン

2. 実学研究を中心とした世界にも通用する先端的・革新的な研究成果の創出

国内外との共同研究を推進し、実学研究を中心に、地域社会をはじめ世界にも通用する先端的かつ革新的な研究成果を生み出します。

第5期中期目標

基礎研究を礎にした実学研究の先端的・革新的な研究成果を創出するための研究環境支援及び「研究の麻布」ブランドの発信

第5期中期計画

- (1) 競争的資金、産学連携外部資金の獲得と成果発信の強化
- (2) 人・動物・環境との共生を目指す実学研究（社会実装）の支援強化

分野別長期ビジョン

3. 外部資金も活用した研究支援体制の整備及び次世代研究者の育成

競争的研究資金や産業界からの研究費を積極的に受け入れ、研究成果を創出できるよう、研究設備と支援体制を整備するとともに、国際的に活躍できる研究者を育成します。

第5期中期目標

外部資金の活用による全学的な研究力の強化、次世代研究者育成に向けた支援の充実及び全ての研究者に対するより効率的な研究環境の整備

第5期中期計画

- (1) 競争的資金獲得に向けた積極的支援とインセンティブの強化等、外部資金を活用した研究支援の充実
- (2) 次世代を担う若手・女性研究者の育成とキャリア支援
- (3) 国際化の推進

III. 社会連携・社会貢献

社会課題の解決、人材の育成及び研究成果の実装を通じて、産業界や地域社会のより豊かで持続可能な発展に貢献します。

分野別長期ビジョン

1. 産業界や地域社会の持続可能な発展への貢献

産業界及び行政を含めた地域社会との積極的なコミュニケーションによって強固な信頼関係を構築し、社会のニーズを捉えた教育研究活動を展開するとともに、産業の振興や新しいビジネスモデルの創出を支援することで、産業界及び地域社会の課題解決や人材育成に貢献します。

第5期中期目標

産業界や相模原市を中心とした地域社会との産学官連携の強化による、新たな産業の創出及び社会課題解決への貢献

第5期中期計画

- (1) 産業界や地域との連携体制の構築
- (2) 学园内教育資源を活用した地域貢献
- (3) 大学発ベンチャー創業支援

分野別長期ビジョン

2. 先端的・革新的な研究成果の社会実装

麻布の研究者が生み出す先端的かつ革新的な発想や技術を学問の枠を超えて産業界や地域社会に展開することで、新たな価値を創出します。

第5期中期目標

先端的かつ革新的な研究成果の社会実装

第5期中期計画

- (1) 産学官連携による共同研究の推進
- (2) 研究成果の社会実装プロセスの構築と技術移転活動の積極的展開
- (3)アントレプレナーシップ教育の充実

分野別長期ビジョン

3. 「臨床の麻布」としての社会貢献

附属動物病院の高度な診療技術、施設及び設備を生かし、ステークホルダーの信頼に応える二次診療を実践するとともに、国内外にその知見を発信・還元することで、獣医療界及び地域社会に貢献します。

第5期中期目標

附属動物病院の資源を生かした獣医療界及び地域社会への貢献

第5期中期計画

- (1) 二次診療の充実と診療技術をはじめとした知見の発信・還元

分野別長期ビジョン

4. リカレント教育による社会貢献

社会人学生を積極的に受け入れることにより、誰もがいくつになっても学び直し、生きがいを感じながら活躍できる社会の実現に貢献します。

第5期中期目標

社会人や地域住民が学び直すことのできるリカレント教育プログラムの充実

第5期中期計画

- (1) 未来の人材ニーズに基づく大学の特性を生かしたリカレント教育の推進
- (2) 他大学との教育連携体制の構築

IV. 高校教育

生徒の成長を第一に学力の3要素を培うことのできる、一人一人の未来をひらく教育を実践します。

分野別長期ビジョン

1. 生徒の成長を主眼においた学習支援体制の構築

生徒の成長を最重要項目に据え、効果的な学習支援体制を整備することで、学習成果を最大限向上させます。

第5期中期目標

一人一人の学力の向上、AIの活用を含めたデジタルリテラシーの向上による多様な進路の実現

第5期中期計画

- (1) 総合的な学習支援の充実
- (2) ICTリテラシー教育の強化

分野別長期ビジョン

2. 学力の3要素をバランス良く培う教育の実践

生徒が主体となって学校行事を運営するとともに、部活動にも積極的に取り組み、大学の教育研究資源も活用することで、知識・思考力・判断力・表現力・主体的な学習態度をバランスよく育成します。

第5期中期目標

これからの社会に求められる価値観、倫理観、自主的な学習態度、創造的思考力及び問題解決能力の涵養

第5期中期計画

- (1) キャリア探究教育の推進
- (2) 教員と生徒の協働強化、学校行事及び部活動を通じたチームワークとリーダーシップの育成

分野別長期ビジョン

3. 学力ブランドの構築による地位の確立

生徒一人一人の未来がひらけるような様々な面での学力ブランドを構築し、相模原エリアトップ校の立ち位置を確立します。

第5期中期目標

「学習サポートが充実している学校」としての地位の確立、学校の認知度及び信頼度の向上による、相模原・町田・八王子エリアで最も高い学力ブランドの構築

第5期中期計画

- (1) 保護者等に対する教育、学習サポート等に関する迅速かつ的確な情報提供
- (2) 進学実績や教育活動についての効果的な広報活動による基礎学力の高い生徒の安定的確保

V. 学園運営・財務

教職員が一体となり、社会から信頼・評価される持続可能な学園運営を推進します。

分野別長期ビジョン

1. 理念に基づいた持続可能な学園運営

教職員で理念を共有し一体となって選ばれる学びの場を作り、戦略的な広報活動を展開することで、資質の高い入学者を確保します。また、生徒、学生、御父母等の多くのステークホルダーに信頼される効果的で透明性の高い財務運営を推進し安定した学園運営を実現します。さらに、社会のニーズに対応した質の高い教育・研究を展開するため、教職員を含めた学園資源の中・長期的な視点での最適配分や収益源の多様化を図り、財政基盤を強化することで、学園の永続的な発展を図ります。

第5期中期目標

教職員で理念を共有し、時代の変化に柔軟に対応することで、学内外に信頼され評価される安定的で持続可能な学園運営の推進

第5期中期計画

- (1) 戦略的な学生募集活動による入学者の確保と収容定員の管理
- (2) 大学における教員組織・教育研究組織改革
- (3) 教職員の業務効率化の推進
- (4) 学園財務における安定的な収支確保と最適化

分野別長期ビジョン

2. 信頼関係の構築を通じた外部資金調達と競争力の強化

高度で特色ある教育・研究機関として地位を確立し、学外機関との信頼関係の構築を通じて、外部資金を積極的に調達するとともに、寄附の受入れ、付随事業の展開等により基金の充実を図ることで、競争力を強化します。

第5期中期目標

信頼関係を基礎とした、補助金及び外部資金の積極的な確保、付随事業の展開による学園の競争力の源である財務基盤の強化

第5期中期計画

- (1) 私立大学経常費補助金獲得額の最大化
- (2) 収益源の多様化に向けた検討と実施
- (3) 附属動物病院の経営強化
- (4) 競争的研究費等の確保と研究不正の防止
- (5) 寄附金の戦略的な確保

分野別長期ビジョン

3. 長期戦略に基づく魅力あるキャンパスの整備

社会から永続的に評価・信頼されるための未来に向けた投資として、長期的な財務戦略に基づいた施設・設備の建築及び更新を図ることで、学生、教職員をはじめステークホルダーにとって魅力のあるキャンパスとなるよう整備します。

第5期中期目標

受験生、学生、教職員、その他ステークホルダー等にとって魅力あるキャンパスへの整備

第5期中期計画

- (1) 財務戦略を反映したキャンパスマスタープランに基づく施設・設備の取得・更新

分野別長期ビジョン

4. 働きがいを感じ活躍できる職場環境の整備

真のダイバーシティを推進し、教職員が働きがいを感じながら活躍できる環境を整備することで、優秀な人材の確保と定着を図り、学園の持続的な成長を実現します。

第5期中期目標

全ての教職員が安心して働きがいを感じながら活躍できる環境の整備

第5期中期計画

- (1) DEI 推進を通じた安心して働くことのできる環境の整備
- (2) 教職員待遇の見直しや新たな施策の導入によるモチベーションの向上
- (3) 教職員の再任用による経験豊かな人材の確保
- (4) 教職協働体制の強化